

PRODUCT INFORMATION

2021年5月28日



13ch モノリスコンストラクション・パワーアンプ搭載 モンスターAV アンプが8K 対応に進化

AVC-X8500HA

品名	品番	カラー	希望小売価格	JAN コード	発売時期
13.2 ch AV サラウンドアンプ	AVC-X8500HA	K (ブラック)	550,000 円 (税込)	49-51035-07412-1	2021年6月中旬

主な特長

Audio - 13chアンプが創造する圧倒的イマーシブサウンド

- ・ DHCT搭載 13ch モノリス・コンストラクション・パワーアンプ
- ・ 13.2chプロセッシング対応、15.2chプリアウト 装備、プリアンプモードを搭載
- ・ Dolby Atmos、DTS:X、IMAX Enhanced、Auro-3D®、MPEG-4 AACに対応
- ・ Dolby Atmos Height Virtualizer、DTS Virtual:Xに対応
- ・ D.D.S.C.-HD32 & AL32 Processing Multi Channel

Video - 8K Ultra HD / HDR10+ / HDCP 2.3に対応

- ・ 8K / 60Hz、4K / 120Hz 対応 HDMI 入出力 (8K 対応入力 1 / 出力 2)
- ・ 映像体験を革新する HDMI の最新機能をサポート
(HDR10+ / Dynamic HDR / HDR10 / Dolby Vision / HLG / BT.2020 / VRR / QMS / QFT / ALLM / eARC)
- ・ 8K アップスケーリング / ビデオコンバージョン機能

Network Audio - HEOS Built-in

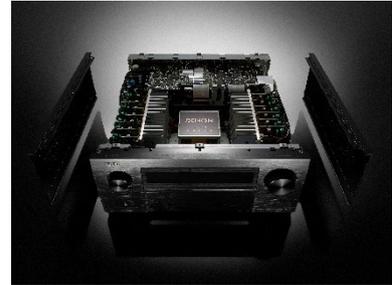
- ・ 幅広い音楽ストリーミングサービスに対応 (Amazon Music HD / AWA / Spotify / SoundCloud)
- ・ 5.6 MHz DSD & ハイレゾ音源対応 (ミュージックサーバー / USBメモリー)
- ・ インターネットラジオ (TuneIn)、AirPlay 2、Bluetooth®、Amazon Alexa音声コントロール対応

PRODUCT INFORMATION

Audio – 13ch アンプが創造する圧倒的イマーシブサウンド

DHCT搭載 13ch モノリス・コンストラクション・パワーアンプ

シリーズ最上位モデルに相応しいクオリティと最大260W*の大出力を備えながら、一筐体に13chのパワーアンプを搭載するという相反する課題を克服するために、パワーアンプ回路をチャンネル毎に個別の基板に独立させたモノリス・コンストラクション構成を採用。チャンネル間のクロストーク、振動による音質への影響を排除することにより、チャンネルセパレーションを極限まで高め、純度の高いリアルな音場再生を実現しています。増幅素子にはHi-Fiアンプの設計思想を踏襲した大電流タイプのパワートランジスタ「Denon High Current Transistor (DHCT)」を採用。このDHCTをヒートシンク上に格子状にレイアウト、さらにヒートシンク全体をカバーする2mm厚の銅板を追加することで放熱効率を高め、発熱が大きくなる大音量再生時であっても安定性の高いスピーカー駆動を実現しました。ヒートシンクには共振の少ないアルミ押し出し材を使用。さらに、大容量ブロックコンデンサー、大電流タイプのショットキーバリアダイオードなど、厳選したオーディオグレードの高音質パーツをふんだんに採用。コンテンツに込められた制作者の想いを、より鮮やかに具現化することが可能となりました。 ※ 6Ω、1kHz、THD 10%、1ch 駆動



Dolby Atmos® / DTS:X Pro に対応

AVC-X8500HAは、新世代のオブジェクトオーディオ技術「Dolby Atmos」、 「DTS:X Pro」に対応。頭上も含む全方位に展開する自然な音響空間に包み込まれることにより、リスナーはあたかも映画の世界に入り込んだような感覚を得ることができます。13chのパワーアンプを搭載しているため、パワーアンプの追加なしに6chのトップスピーカーを使用する[7.1.6]システムやフロントワイドスピーカーを含む[9.1.4]システムを構築できます。また、AVC-X8500HAは「Dolby Surround」および「Neural:X」により、ステレオや5.1ch、7.1chの信号を立体的な3Dサウンドにアップミックスすることもできます。



IMAX® Enhancedに対応

AVC-X8500HAは、IMAXとDTSによる厳格な性能基準を満たすIMAX Enhanced認定製品であり、IMAXとDTSの技術によってデジタルリマスターされたIMAX Enhancedコンテンツの再生に最適化されたサウンドモード「IMAX DTS」、「IMAX DTS:X」が使用可能です。これにより、ホームシアターにおいてかつて経験したことがないほどのクオリティで、映画制作者の意図通りにIMAX Enhancedコンテンツを再生することができます。



PRODUCT INFORMATION

Auro-3D® に対応

AVC-X8500HAは、Auro-3Dデコーダーを搭載しており、5.1ch+サラウンドバックの7.1chシステムにフロントハイト（FHL+FHR）、センターハイト（CH）、サラウンドハイト（SHL+SHR）、およびトップサラウンドスピーカー（TS）を組み合わせた13.1chシステムで、自然で臨場感豊かな3Dサウンドを楽しむことができます。また、Auro-Matic®アルゴリズムによって、モノラル、ステレオおよびサラウンドコンテンツを自然な3Dサウンドにアップミックスすることもできます。



MPEG-4 AACに対応

AVC-X8500HAは、新4K/8K衛星放送で使用されている音声フォーマット、MPEG-4 AAC（ステレオ、5.1ch）のデコードに新たに対応。4Kや8Kの美しい映像を臨場感豊かなサラウンド音声と共に楽しむことができます。

Dolby Atmos Height Virtualizer、DTS Virtual:Xに対応

AVC-X8500HAは、最新のバーチャル3Dサラウンドテクノロジー、Dolby Atmos Height Virtualizer およびDTS Virtual:Xに対応。ハイトスピーカーやサラウンドスピーカーを設置していない環境においても、高さ方向を含むあらゆる方向からのサウンドに包み込まれるイマーシブオーディオ体験が可能になります。3Dサラウンドフォーマットの信号はもちろん、ステレオや5.1ch信号に対しても適用することができるため、従来のコンテンツも立体的なサウンドで楽しむことができます。

柔軟なアンプアサイン

AVC-X8500HAは、15ch分のスピーカー出力端子を装備しており、フロントワイドやサラウンドバックを含む最大9chのフロアスピーカーと、センターハイトやトップサラウンドを含む最大8ch*のハイトスピーカーの内15chを同時に接続することができます。最大13chの同時出力に対応しており、再生するフォーマットやサウンドモードに合わせて再生するスピーカーを自動で切り替えることができます。プリセットされた9通りのアサインモードに加え、それぞれの端子に出力するチャンネルを自由に割り当てられる「カスタム」モードも搭載しています。また、フロントスピーカーの駆動に4つのアンプを使って高音質化する「バイアンプ」に加え、センター、サラウンドも含む5チャンネルのスピーカーをバイアンプ駆動する「5ch フルバイアンプ機能」を搭載しています。さらに、2組の異なるフロントスピーカーを切り替えて使用できる「A+B」などシステム構成に応じた柔軟なアンプアサインが可能です。また、メインゾーンで使用していないパワーアンプをゾーン2、ゾーン3のスピーカーに割り当てることもできます。



※最大6chの同時再生に対応

PRODUCT INFORMATION

13.2chプロセッシング / 15.2chプリアウト / プリアンプモード

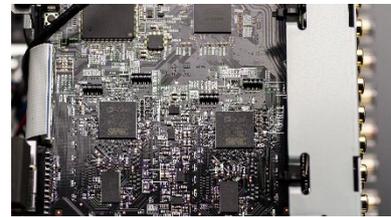
優れた処理能力を備える32bitデュアルコアDSPを2基搭載することにより、13.2ch分のデコードやアップミックス、AL 32 Processing Multi Channel、音場補正などの高負荷なリアルタイム処理も同時に行うことができます。また、15.2chプリアウトを装備しているため、パワーアンプを追加してシステムの拡張や音質のグレードアップが可能です。パワーアンプの動作を停止させ、高品位なAVプリアンプとしての使用を可能にする「プリアンプモード」も搭載しています。



デノンAVサラウンド回路設計の中核技術「D.D.S.C.-HD32」

デノン AVサラウンドアンプの設計思想である「コンテンツ制作者の意図をありのままに再現すること」を具現化するために開発されたD.D.S.C.

(Dynamic Discrete Surround Circuit)。AVC-X8500HAには、32ビットプロセッシングを行う最上位バージョンを搭載しています。サラウンド再生のために必要な信号処理回路を一つ一つのブロックに独立させ、32bitフローティングポイントDSPなど高性能な専用デバイスを用いてディスクリート化しています。また全チャンネル同一レスポンス、同一クオリティを念頭に構成。さらに、ピュアオーディオで培ったノウハウを基にパフォーマンスを最大限に引き出すよう、オーディオ回路をはじめ各回路に厳密なチューニングを施し、ロスレスオーディオやイマーシブオーディオの圧倒的高音質をダビングステージに迫るクオリティで再現します。



理想的なアナログ波形再現技術「AL 32 Processing Multi Channel」

アルファ・プロセッシングは、CDの16bit信号を20bitに拡張して再生するピュアオーディオのための高音質化技術として開発されました。世代を重ねるごとに進化を繰り返してきた独自のアルゴリズムによって、補間ポイントの前後に存在する多数のデータからあるべき点を導き出し、限りなく原音に近付ける理想的な補間処理を行います。AVC-X8500HAには、マルチチャンネル信号を32bitに拡張することができる「AL32 Processing Multi Channel」を搭載。オリジナルのアナログ波形を忠実に再現し、ホールに吸込まれるような残響音などの微小な音の再生能力を高めています。

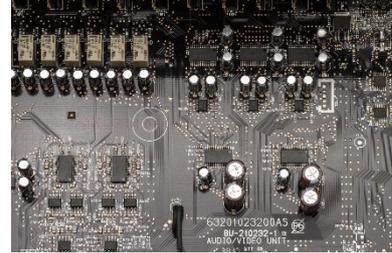
32bit対応高性能ステレオD/Aコンバーターを8基搭載

豊かな情報量と力強いサウンドのために、リスニングテストを繰り返して厳選した32bit対応のステレオD/Aコンバーターを8基搭載。D/A変換回路を映像回路やネットワーク回路から独立した、専用基板にマウントすることにより周辺回路との相互干渉を排除しています。また、専用基板を用いることによってD/A変換回路、信号ラインおよび電源ラインのレイアウトの最適化を行い、音質対策パーツの選定、ポストフィルターの設計等と合わせ、高性能なD/Aコンバーターの性能を最大限に引き出しています。

PRODUCT INFORMATION

Hi-Fiグレードのプリアンプ、ボリューム回路

信号経路を最短化し、音質を最優先した回路のレイアウトを実現するために、サプライヤーと共同開発した入力セレクター、ボリューム、出力セレクターそれぞれの機能に特化した高性能カスタムデバイスを採用しています。専用のデバイスを用いることにより、プリアンプ回路のレイアウトの自由度が飛躍的に高まり、無駄な引き回しのないストレートな信号経路を実現しています。



大出力を支える強力な電源回路

13chの同時出力時にもクリーンかつ安定した電源供給を行うために、専用のEコアトランスを搭載。その質量はトランス単体で8kgを超えるほどのものとなりました。1.2mm厚のトランスプレートを通じてメインシャーシに固定。さらに1.2mm厚のボトムプレートを加えた合計3.6mmの堅牢なシャーシによってその重量を支え、振動を抑制しています。電源部のブロックコンデンサーには、専用チューニングされた大容量22,000uFのカスタムコンデンサーを2個使用しています。大出力時でもハイスピードかつ安定した電力供給を行うことにより、重心の低さと鮮烈さを兼ね備えたサウンドを実現しました。また、デジタル電源回路のスイッチング周波数を従来の約3倍とすることでスイッチングノイズを可聴帯域外へシフトさせ、再生音への影響を排除しています。さらに、デジタル回路用のスイッチングトランスにはシールドプレートと電源回路全体を覆うシールドプレートにより、周辺回路への干渉を抑えています。



4Ωスピーカーのドライブに対応

強力な電源と、安定度の高い回路構成を採用したパワーアンプは、4Ωスピーカーであっても余裕を持ってドライブすることができます。

ダイレクト・メカニカル・グラウンド・コンストラクション

音質に悪影響を及ぼす内部、外部の不要振動を排除し、音質を向上させるダイレクト・メカニカル・グラウンド・コンストラクションを採用。ヒートシンクや電源トランスなどの重量物をフットの直近に配し、スチールプレートを通じて高剛性のシャーシに強固に固定。音質に悪影響を及ぼす内部、外部の不要振動を排除し、音質の向上を図りました。フットには共振を防止するリブを設けた高密度フットを採用しています。



3ピーストップカバー

専用設計の3ピーストップカバーを採用。サイドパネルには2mm厚（最厚部4mm）の高剛性なアルミパネルを、トップパネルには1mm厚のスチールパネルを用いています。パネルの厚みや形状、補強、ベンチレーションホールの配置を最適化することにより、筐体の剛性、放熱性を高次元でバランスさせています。



PRODUCT INFORMATION

8mm厚アルミトラップドア

フロントパネルのトラップドアには8mm厚のアルミ無垢材を使用しています。精密に加工、取り付けられたトラップドアは、その滑らかな動作、重厚感溢れる手触りによってフラッグシップモデルならではのプレミアムな操作感を演出するだけでなく、その質量と高い剛性によって音質に悪影響を与える筐体の共振を抑制しています。



Audyssey MultEQ XT32、Sub EQ HT

設置する部屋によって異なる音響的な問題を補正する音場補正技術「Audyssey MultEQ XT32」を搭載。各スピーカーの設置後に付属のマイクを使ってスピーカーの有無やサイズ、距離、音量などの基本的な調整値を自動的に設定します。さらに、最大8か所で測定したデータを解析することによって、スピーカーごとの周波数特性の違いや部屋の反響音などの音響的な問題を除去し、多人数で映画を観る場合でも全員が理想的なサウンドステージを体感できるように最適な補正を行います。

さらに、Sub EQ HTも搭載しており、2台のサブウーハーを接続した際には個別に測定し、それぞれに最適な音量、距離の補正およびイコライジングを行うことができます。

Audyssey MultEQ Editor アプリ

「Audyssey MultEQ Editor」アプリには、AVレシーバー単体では設定できない詳細な調整項目が用意されているため、部屋に起因する音響的な問題に対してさらに精密なカスタマイズが可能になり、個々のユーザーの好みも反映した理想的なサウンドを実現することができます。インストーラーやホームシアターのエキスパートがこのアプリを使うことによってAudyssey MultEQの能力を最大限に引き出すことができます。



主な機能

- スピーカー検出結果の表示と編集（スピーカータイプ、距離、レベル）
- Audyssey MultEQによるルーム補正前後の周波数特性の比較（チャンネルごと）
- Audyssey MultEQターゲットカーブの編集（チャンネル・ペアごと）
- Audyssey MultEQ適用周波数の設定（チャンネル・ペアごと）
- 高域周波数ロールオフ特性の設定（2種類）
- 中音域の補正のオン／オフ（明るいサウンド、スムーズなサウンドを切替、チャンネル・ペアごと）
- 補正・編集結果の保存と、保存した結果の読み込み

販売価格：2,400円（税込）

*販売価格は、為替レートの変動により変更されることがあります。



低音の位相補正機能

ブルーレイディスクなどマルチチャンネルで収録されているコンテンツでは、低音（LFE）が遅れて収録されている場合があります。本機能を使用すると、LFEの遅れを0 ms～16 msの範囲で補正することができます。

PRODUCT INFORMATION

Video - 8K Ultra HD / HDR10+ / HDCP 2.3に対応

8K/60Hz、4K/120Hzに対応するHDMI入出力

8K/60Hzおよび4K/120Hzの映像信号に対応するHDMI入力を1系統（HDMI 7）、出力を2系統（モニター1/2）装備しています。また8入力/3出力すべてのHDMI端子が最新の映像コンテンツに対する著作権保護技術「HDCP 2.3」に対応。衛星放送やインターネットを通して配信される4K/8K Ultra HDコンテンツの超高精細映像をハイクオリティなサウンドとともに楽しむことができます。また、2系統のモニターHDMI出力で、TVとプロジェクターなど2つの画面に8Kまでの映像を同時に出力することができます。ゾーン2 HDMI出力からは、4K映像を別室に配信することができます。

※8K対応プレーヤーを接続する際は、「Ultra High Speed 48 Gbps HDMI」ケーブルをご使用ください。



HDR（ハイダイナミックレンジ）対応

AVC-X8500HAは、映像のダイナミックレンジを拡張する「HDR（High Dynamic Range）」映像信号のパススルーに対応しています。HDR10、Dolby Vision、HLG（Hybrid Log-gamma）に加えて、HDR10+およびDynamic HDRにも対応するため、パッケージメディア、ストリーミング、放送などソースを問わず表現力豊かなHDR映像を楽しむことができます。



ARC、eARC、CECに対応

モニター1のHDMI出力端子はARC（Audio Return Channel）およびeARC（Enhanced ARC）に対応しています。eARCではTVからAVレシーバーへの5.1ch、7.1chリニアPCM音声やDolby TrueHD / DTS-HD Master Audioなどのロスレスオーディオ、Dolby Atmos、DTS:Xなどのオブジェクトオーディオの伝送が可能です。また、テレビとの電源ON / OFFや入力切替などの連携を可能にするHDMI CECにも対応しています。

ALLM、VRR、QMS、QFTに対応

AVC-X8500HAは、HDMI 2.1の新機能「ALLM（Auto Low Latency Mode）」、「VRR（Variable Refresh Rate）」、「QMS（Quick Media Switching）」、「QFT（Quick Frame Transport）」に対応しています。ALLMはコンテンツの種類に応じて画質とレイテンシーのどちらかを優先するかを自動で切り替える機能です。例えばゲームやVRコンテンツを再生する際には、レイテンシーが最小になるよう設定され、操作に対する画面表示の遅れを最小化します。その際AVレシーバーは、画質調整やi/pスケーラー、オートリップシンクなど、レイテンシーに影響する機能を停止します。VRRは、PCやゲーム機などの映像ソース機器とディスプレイを同期させ、任意のタイミングでリフレッシュレートを切り替えることを可能にします。これにより画面割れ（ティアリング）やカクつきなしに映像を表示することができます。QFTは、ディスプレイ側のフレームレートは変更せず

PRODUCT INFORMATION

に、映像ソース機器からの伝送速度を上げることでレイテンシーを低減し、ゲームやVRコンテンツにおける表示の遅延を解消し、スムーズでシームレスな映像を実現します。QMSIは、ディスプレイとソース機器のリンクを維持したままフレームレートや解像度を切り替えることを可能にします。これにより従来発生していた画面のブラックアウトや表示の乱れの問題を解決します。

8Kアップスケーリング／ビデオコンバージョン機能

入力されたアナログ映像信号およびHDMI映像信号を4Kや8KまでアップスケーリングしてHDMI出力することができます。

※フレームレート変換は行いません。

HDMIスタンバイパススルー

本機がスタンバイ状態のときでも、HDMI入力信号をTVに出力することができます。また本機がスタンバイ状態のときでもリモコンの入力ソース選択ボタンで本機の入力ソースを切り替えることができます。

Network Audio – HEOS Built-in

HEOSテクノロジーを搭載

ワイヤレス・オーディオシステム「HEOS」のテクノロジーを搭載。無料のHEOSアプリで誰でも簡単にセットアップや操作を行うことができます。ストリーミングサービスやインターネットラジオをはじめ、ローカルネットワーク上のミュージックサーバー（NAS / PC / Macなど）やUSBメモリーに保存した音源やスマートフォン、タブレット、Bluetooth®機器など、多彩な音源を再生することができます。さらに同一のネットワークに接続した他のHEOS Built-inデバイスにAVC-X8500HAで再生中の音楽を配信することもできます。



幅広い音楽ストリーミングサービス、インターネットラジオに対応

Amazon Music HDやAWA、Spotify、SoundCloudなど幅広い音楽ストリーミングサービスに対応。ストリーミングサービスでは、これまでのように自分の好きなアーティストの楽曲を選んで再生することももちろん、最新楽曲から往年の名曲まで、音楽のジャンル、時代、その日の気分などで選べる多種多様なプレイリストが豊富に用意されているため、新たな音楽との出会いの可能性が無限に広がります。また、音楽、トーク、ニュースなど世界中のインターネットラジオも楽しむことができます。MP3、WMA、AACフォーマットで配信されている放送に対応しています。インターネットラジオ局の検索は、「TuneIn」のデータベースからジャンルや地域、言語などをもとに簡単に行うことができます。

※サービスの利用には別途登録・契約や料金が必要な場合があります。

PRODUCT INFORMATION

Amazon Alexaに対応

Amazon Alexaによる音声コントロールに対応しています。Amazon EchoなどのAlexaが利用可能なデバイスに話しかけるだけで再生、停止、スキップや音量の調整などの基本的な操作に加えて、Amazon Musicの楽曲から曲名やアーティスト名、年代、ジャンルなどを指定して再生することができます。また、インターネットラジオの放送局を音声で呼び出すこともできます。



5.6 MHz DSD & ハイレゾ音源対応

ミュージックサーバーやUSBメモリーに保存したDSDファイル、ハイレゾ音源の再生に対応しています。DSDファイルは5.6MHzまで、PCM系ファイルは192kHz/24bitまで再生することができます。さらに、DSD、WAV、FLAC、Apple Losslessファイルのギャップレス再生にも対応。クラシック音楽や、ライブ盤などを聴いても曲間で音が途切れることはありません。



ネットワーク/USBメモリー対応フォーマット

フォーマット	サンプリング周波数	ビットレート	ビットレングス	拡張子
DSD	2.8 / 5.6 MHz	—	1 bit	.dsf / .dff
WAV	32 / 44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192 kHz	—	16 / 24 bit	.wav
FLAC	44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192 kHz	—	16 / 24 bit	.flac
ALAC	44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192 kHz	—	16 / 24 bit	.m4a
MP3	32 / 44.1 / 48 kHz	32 - 320 kbps	—	.mp3
WMA	32 / 44.1 / 48 kHz	48 - 192 kbps	—	.wma
AAC	32 / 44.1 / 48 kHz	48 - 320 kbps	—	.aac/.m4a

※著作権保護のないファイルのみ再生できます。 ※FAT32 または NTFS フォーマットの USB メモリーに対応しています。 ※すべての USB メモリーに対して、動作および電源の供給を保証するものではありません。 USB 接続タイプのポータブル HDD で、 AC アダプターを接続して電源が供給できるタイプのものを使用する場合は、 AC アダプターのご使用をおすすめします。

AirPlay 2対応

iPhoneやiPad、Macなどから手軽に音楽を再生できる「AirPlay 2」に対応。Apple Musicやアプリなどの音声をAVC-X8500HAで楽しむことができます。また複数のAirPlay 2対応機器によるマルチルーム再生にも対応しています。さらに、「ホーム」アプリ上でAVC-X8500HAをアクセサリとして追加すると、Apple MusicやiPhoneのライブラリの曲をSiriによるボイスコントロールで再生できるようになります。

※サービスの利用には別途登録・契約や料金が必要な場合があります。



Bluetooth対応

スマートフォンやタブレット、PCなどのBluetooth (A2DPプロファイル) 対応機器からのワイヤレス音楽再生に対応。AVRCPプロファイルにも対応しているため、本機のリモコンで再生、一時停止、スキップなどの操作を行うこともできます。最大8台までのBluetooth機器とペアリングすることができます。



PRODUCT INFORMATION

Usability - 多彩な機能を使いやすく

iOSデバイス / Android対応リモコンアプリ 「Denon 2016 AVR Remote」

iPod touch / iPhone / iPad、Androidスマートフォン、タブレット用リモコンアプリ「Denon 2016 AVR Remote」に対応。同一ネットワーク内のモバイルデバイスからAVC-X8500HAの操作や設定を行うことができます。



2.4 / 5 GHzデュアルバンドWi-Fi (IEEE 802.11 a/b/g/n) 対応

AVC-X8500HAはWi-Fi（無線LAN）接続に対応しているため、設置場所に有線LAN環境がなくても、ネットワークオーディオやインターネットラジオの再生、アプリでの操作が可能です。2.4 GHz帯と5 GHz帯の両方が利用でき、より安定した通信が可能になりました。MIMO (Multiple-Input and Multiple-Output)にも対応しているため、高速かつ安定した通信が可能です。Wi-Fiのセットアップは、対応ルーターとボタン一つで接続できる「WPS」や、iOSデバイスを使った設定など誰でも簡単に行える方法をご用意しています。

消費電力を節約できるエコモード

消費電力を抑えながら映画や音楽を楽しむ「エコモード」を搭載。常時消費電力を低減する「オン」、音量の設定や入力信号の有無に応じて自動的にパワーアンプへの電力供給を最適化する「オート」、消費電力を低減しない「オフ」の切り替えが可能です*。

*お買い上げ時の設定は「オート」



接続しやすい横一列配置のスピーカーターミナル

ケーブルを接続しやすいように、スピーカー端子を横一列に配置し、ケーブルの差込口を真上にしてあります。しっかりとケーブルを固定できるため、ケーブルの緩みや抜けによるショートなどのトラブルを防止することができます。また、チャンネルごとに端子の表示が色分けされており、付属の色付きケーブルラベルを使用すれば、スピーカーケーブルの誤配線も防止できます。

PRODUCT INFORMATION

誰でも簡単にセットアップができる「セットアップアシスタント」機能

スピーカーの接続や設定、入力機器との接続、そしてネットワークの設定など、AVアンプの初期設定をテキストと画像でわかりやすくガイドする「セットアップアシスタント」機能を搭載しています。



日本語GUI（グラフィカル・ユーザー・インターフェース）

入力ソースや音量レベル、サウンドモードなどのステータスや、セットアップ画面を日本語でモニターに表示します。表示言語は英語に切り替えることもできます。

クイックセレクトプラス機能

本体、およびリモコンのクイックセレクトボタンに入力ソース、音量レベル、サウンドモードの設定などを記憶することができます。次に再生するときは、登録してあるクイックセレクトボタンを押すだけで、記憶しているさまざまな設定を一度に切り替えることができます。クイックセレクトプラス機能は、ゾーンごとに記憶が可能です。

マルチルーム機能（3ゾーン／3ソース）

AVC-X8500HAは2系統のマルチゾーンプリアウトを搭載しています。また、メインゾーンでハイトスピーカーを使用していない場合には、そのアンプをゾーン2／ゾーン3に割り当てることができます。それぞれのゾーンで個別に入力の選択やボリュームの設定が可能です。また、All Zone Stereo機能を使用すると、メインゾーンで再生中の音楽を同時にすべてのゾーンで楽しめます。

その他の機能・特長

- Denon Link HD端子装備
- 小さな音は明瞭に、急に出る大きな音は小さく抑え深夜の視聴などに便利な「Audyssey Dynamic Volume」
- 小さな音量でも臨場感を損なわない「Audyssey Dynamic EQ」
- 周りの部屋への低音や振動の漏れを抑える「Audyssey LFC™」
- 圧縮音源を原音に近い状態に復元する「リストアラー」
- 3D映像伝送に対応
- スリープタイマー機能（10～120分）
- オートスタンバイ機能（15 / 30 / 60分）
- 学習機能付きリモコン付属

PRODUCT INFORMATION

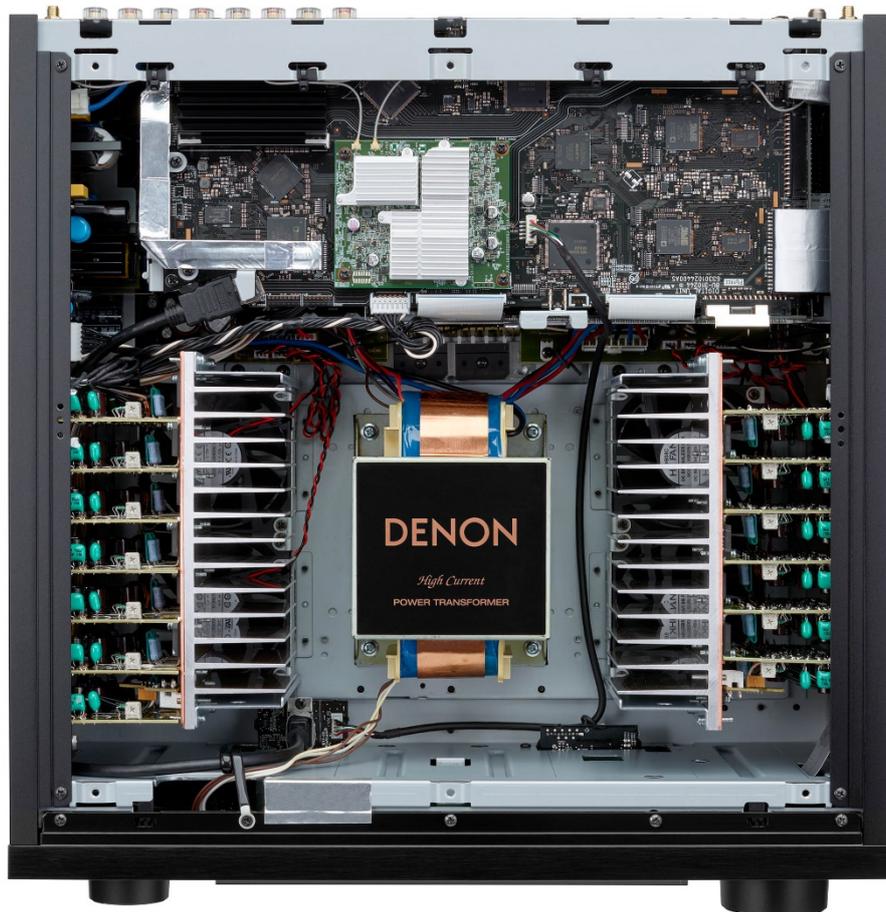
主な仕様

搭載パワーアンプ数	13ch
定格出力 (8Ω、20Hz ~ 20kHz、THD 0.05%、2ch駆動)	150W+150W
実用最大出力 (JEITA: 6Ω、1kHz、THD 10%、1ch駆動)	260W
適合インピーダンス	4 ~ 16Ω
周波数特性	10Hz ~ 100kHz (+1,-3dB、ダイレクトモード時)
S/N比	102dB (IHF-A、ダイレクトモード時)
ひずみ率	0.005% (20Hz~20kHz、ダイレクトモード時)
無線LAN	
ネットワーク種類 (無線LAN 規格)	IEEE 802.11a/b/g/n 準拠 (Wi-Fi® 準拠)
セキュリティ	WEP 64bit、WEP 128bit、WPA/WPA2-PSK (AES)、WPA/WPA2-PSK (TKIP)
無線周波数	2.4GHz / 5GHz
Bluetooth	
バージョン	4.2
対応プロファイル	A2DP 1.2、AVRCP 1.5
対応コーデック	SBC
周波数帯域 / 送信出力 / 通信距離	2.4GHz 帯域 / Class 1 / 約30m (見通し距離)
HDMI端子	
入力×8 (フロント×1)	※8K対応入力×1 (HDMI 7)
出力×3 (モニター×2、ゾーン2×1)	※8K対応出力×2 (モニター1/2)
アナログ映像入出力端子	
コンポジット入力×4、コンポーネント入力×3、 コンポジット出力×2 (モニター/ゾーン3×1、ゾーン2×1)、コンポーネント出力×1	
音声入出力端子	
アナログ音声入力×7、Phono入力 (MM)×1、アナログ7.1ch入力×1、光デジタル入力×2、 同軸デジタル入力×2、15.2chプリアウト×1、ゾーンプリアウト×2、ヘッドホン出力×1 (フロント)	
その他の入出力端子	
Denon Link HD×1、Network×1、USB-A×1 (フロント)、USB-A×1 (リア、5V/1.5A 給電専用)、 Wi-Fi/Bluetooth アンテナ×2、セットアップマイク入力×1 (フロント)、RS-232C×1、DCトリガー出力×2、 リモートコントロール (IR) 入出力×各1	
外形寸法 (フット、端子、つまみ、アンテナを含む)	
W434×H259×D482mm (アンテナを立てた場合)	
W434×H195×D482mm (アンテナを寝かせた場合)	
質量	23.6kg
電源	AC 100V、50/60Hz
消費電力	900W
待機電力	0.1W (通常スタンバイ) 0.5W (CEC スタンバイ)
付属品	
かんたんスタートガイド、リモコン、単3形乾電池×2、セットアップマイク、マイクスタンド、 Wi-Fi/Bluetooth アンテナ×2、ケーブルラベル、電源コード	

PRODUCT INFORMATION



PRODUCT INFORMATION



* Auro-3D®および関連するシンボルはAuro Technologies NVの登録商標です。

* Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、株式会社ディーアンドエムホールディングスは、これら商標を使用する許可を受けています。

* Wi-Fi CERTIFIEDロゴは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。

* Dolby and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories.

* DTS, the Symbol, DTS in combination with the Symbol, DTS:X, and the DTS:X logo are registered trademarks or trademarks of DTS, Inc. in the United States and/or other countries.

* IMAX®は、米国およびその他の国におけるIMAX Corporationの登録商標です。

* Audyssey MultEQ® XT, Audyssey Dynamic EQ®およびAudyssey Dynamic Volume®は、Audyssey Laboratoriesの登録商標です。

* HDMIおよびHDMIのHigh-Definition Multimedia InterfaceおよびHDMI® ロゴは、米国およびその他の国における商標またはHDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。

* Windows、Windows Mediaは米国Microsoft Corporationの商標、または登録商標です。

* DSD、Direct Stream DigitalおよびDSDロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。

* iPhone、iPod、iPod touch、AirPlay、iTunes、iOS、Mac は、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPadはApple Inc.の商標です。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。

* AndroidおよびGoogle PlayはGoogle, Inc.の商標です。

* 仕様及び外観は改良のため、一部変更させていただくことがあります。

* 掲載商品の写真の色は、印刷の関係で多少現物と異なることがあります。